



はくい 石川県 羽咋市

姉妹都市

ふるまはくい

旧友との久しぶりの再会を果たし、記念撮影を行う様子



希望を胸に、新たな一歩踏み出す 令和6年羽咋市成人式二十歳のつどい

令和6年能登半島地震の影響で延期していた「令和6年羽咋市成人式二十歳のつどい」が5月5日に行われ、二十歳の参加者143人が会場に集まりました。

式は1月7日の予定で、4カ月遅れの開催となりましたが、成人式実行委員の代表は「無事開催できてよかった。それぞれ進む道は違うが、支え合いながら歩もう」と感謝の言葉を述べました。

実行委員会が企画した交流会では、「お楽しみ抽選会」や「恩師からのビデオレター」を実施したほか、フォトブースでは、華やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包み、大勢の新成人が記念撮影を行っていました。

教えて！消費生活

クーリング・オフについて

Q 2022年6月1日から書面によるほか電磁的記録でもクーリング・オフの通知を行うことが可能になったと聞いた。クーリング・オフとはどんな制度なのか、どんな手続きをしたらよいか、電磁的記録とはどういうものを指すのか教えてください。

※特定商取引法におけるクーリング・オフができる期間は取引形態によって異なるため、注意が必要です

A 契約の申し込み後、一定の期間*であれば無条件で契約解除できる制度です。

契約書面を受け取った日を含めて一定期間内に通知手続きをします。書面（はがき）の場合は、必要事項を書き、両面コピー（控えとして保管）を取って特定記録郵便扱いで業者に送付します。クレジットカードで契約した場合は、クレジットカード会社宛にも通知します。通知方法は書面やファクスのほかにも、電磁的記録として電子メール、USBメモリなどの記録媒体、事業者が自社のウェブサイトにはける専用フォームなどがあります。その場合は通知した画面のスクリーンショットを保存しておきましょう。

また、消費生活センターでは、クーリング・オフ通知の記入の手伝いをしています。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

No.99

世界遺産高山社跡の主屋である2階建ての母屋兼蚕室は、高山武十郎によって建てられました。現在は修復中ですが、明治24年に高山社流養蚕法「清温育」に適した蚕室構造を実験的に、特に2階の蚕室の床を開口できるようにするなど、ほかの養蚕建物では見られない換気や通風の工夫がされています。

武十郎は明治14年に長五郎の長女フサと結婚し、高山家の婿養子として高山家に入ります。明治19年に長五郎が亡くなった後は、高山社社長となった町田菊次郎を副社長として支えるとともに、高山分教場でも養蚕指導を行い、清温育の普及に尽力しました。伝記には、「襲世の適材にして衆望を一身に集める希世の俊秀なり」と書かれ、武十郎は菊次郎を助けながら高山社の経営に当たり、高山社蚕種部を創設し、品種改良や繭質の改善にも尽力するなど、有力な蚕種製造家でもありました。

高山 武十郎

～高山社の盛時を支え終焉を見届けた3代目社長～

大正6年に菊次郎が亡くなった後、3代目社長として高山社を担う事になります。大正から昭和初期の蚕業界は激動の中にあり、高山社蚕業学校の経営環境は悪化の一途をたどりました。昭和2年、最高責任者として高山社養蚕学校廃校を申請し高山社に一区切りをつけることとなります。昭和に入り蚕業学校閉鎖の事務処理に多忙を極めながら、菊次郎の功績を後世に伝える顕彰碑の建立に東奔西走し、実現にこぎ着け、菊次郎の功績を広く伝えたことも武十郎の功績と言えます。

高山社の全盛期に高山社の首脳陣を務めるなど高山社の40年における栄枯盛水を体現し、昭和26年に91歳で亡くなりました。



高山 武十郎

ふじおか 防災トピックス

Fujioka Disaster Prevention Topics

災害時に自分や大切な家族を守るには知識と備えです。「ふじおか防災トピックス」では、知っておきたい災害の知識やもしもの時にやるべき事など、いざというときに役立つ防災情報をお知らせしていきます。

デジタル避難訓練（震災編）を市公式LINEアカウントに開設しました！

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】

市では、市公式LINEアカウントに「デジタル避難訓練（震災編）」を開設し、LINE上で避難訓練ができるようになりました。

いつ発生するか分からない災害から命を守るためには、普段からの備えが重要です。デジタル避難訓練（震災編）を通して、震災時の避難方法や災害時の備え（非常時持ち出し品の準備）、防災情報の収集方法などを確認し、いつ発生するか分からない災害に備えましょう！

友だち追加方法

右記の2次元コードを読み取るか、LINEの友だち追加から「@fujiokacity」をID検索して友だち追加を行ってください。



デジタル避難訓練（震災編）の利用方法

- ①市公式LINEアカウントの友だち追加を行います
- ②リッチメニュー内にある「防災」を選択します
- ③メニュー内の「デジタル避難訓練（震災編）」を選択します
- ④訓練が始まります

